

<News Release>

報道関係各位

2013年4月25日

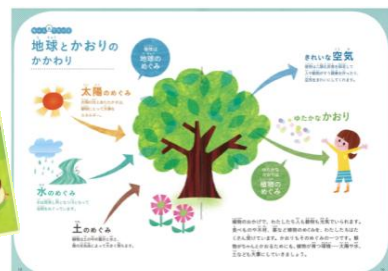
# 5月19日は「<sup>こういく</sup>香育の日」 <sup>こういく</sup>香育体験イベント“香りの学校”を開催 千葉県柏市・ららぽーと柏の葉 / 兵庫県神戸市・神戸布引ハーブ園



公益社団法人 日本アロマ環境協会(略称:AEA J、東京都中央区)は、5月19日の「香育の日」を記念し、香育体験イベントを千葉県柏市・ららぽーと柏の葉と、兵庫県神戸市・神戸布引ハーブ園で開催致します。

AEA Jは、植物の香りの体験学習を通して、子どもたちの豊かな感性と自然環境への意識を育む「香育(こういく)」を2001年より実施してきました。2013年3月末現在、全国で延べ467校、2万人以上の生徒が体験しています。

通年で実施している「香育」の出張授業に加え、5月19日の香育の日には、多くの方に「香育」を体験して頂ける拡大版のイベントを実施します。



※5月19日の「香育の日」は、AEA Jが公益社団法人へ移行したことを機に、2012年に制定されました。

＜いずれのイベントも無料、事前予約不要＞

**東**

5月18日(土)・19日(日) 10:00～18:00 千葉県柏市・ららぽーと柏の葉館内/UDCKにて

★わくわくアロマ体験!「かおりのはなしミニワークショップ」

親子で参加できる10分程度のアロマ体験ワークショップです。

★香りを集めて楽しもう!「香りを集めるスタンプラリー」

「アロマうちわ」に3種の香りを集めると、オリジナルプレゼントがもらえます。

★香りのクラフト「香房」、ハーブティーの試飲

柏アーバンデザインセンター(UDCK)で開催中の「カシニワフェスタ」と連動した香りのワークショップ。



▲アロマうちわ

**西**

5月18日(土) 11:00～16:00 兵庫県神戸市・神戸布引ハーブ園にて

★わくわくアロマ体験!「かおりのクラフト作り」

親子で参加できる10分程度のアロマ体験ワークショップです。

★神戸布引ハーブ園の園長が案内する「かおり散歩」

ハーブ園内に生育するさまざまな植物を手に取りながら、香り体験をする野外プログラムです。

▼一昨年の「かおり散歩」の様子



本件についての詳細や、ご取材等につきましては、お気軽にAEA Jまでご連絡ください。

＜本件に関する報道関係からのお問い合わせ先＞

公益社団法人 日本アロマ環境協会 広報担当

Tel: 03-3548-3401(平日9:00～17:00)

## ■「香育」とは？

自然の減少に伴い、子どもたちが植物と触れ合う機会、植物の香りを嗅ぐ機会がますます少なくなっています。一方で、身の周りの製品には人工の香りがあふれています。子どもたちに香りの体験学習を通して、豊かな感性と自然環境への意識を育んでいただきたいという思いから、子どもたちを対象とした香りの教育を「香育(こういく)」と名づけ、AEA Jは幅広い活動を展開しています。

「香育」では、さまざまな植物の香り(「精油」)を体験することによって、五感の一つである嗅覚に意識を向けます。また、「精油」の原料となるのはどのような植物か、また、古くから人々は植物の香りをどのように生活に取り入れてきたかなど、「精油」を知ること、人と植物との関わりを知ることになり、自然を大切にしようという意識や、環境を守るという気持ちが芽生える契機となります。

## ■学校での「香育」支援活動“スクール・エデュケーション・プロジェクト(SEP)”

AEA Jでは、協会認定アロマセラピーインストラクターが全国各地の小中学校、高等学校を訪れて「香育」を行う出張授業のサポートを行っています。このプロジェクトは2001年からスタートし、2013年3月末までに延べ467校で656回の香りの体験授業が実施されました。

香育出張授業のテーマ例：

- ＊神奈川県横浜市K小学校(科学クラブ) 小学4年～6年33名  
「かおりの働きを理解し、生活におけるかおりの大切さを知る」
- ＊大阪府大阪市M小学校(総合的な学習の時間) 小学4年～6年22名  
「身近な植物に香りがあることを知り、自分の好きな香りのにおい袋を作る」



## ■香育体験イベント

5月19日の「香育の日」を中心とした香育体験イベントのほか、夏休みに東京国際フォーラム主催「丸の内キッズジャンボリー」にも関連ブースを出展予定です。

## 視聴覚に偏りがちな時代。嗅覚を使って五感をバランスよく育みましょう。



東原 和成先生

東京大学大学院農学生命科学研究科 応用生命化学専攻 生物化学研究室 教授

「幼いころから嗅覚を意識して使うと、目で見て言葉で聞くという視聴覚だけでなく、五感がバランスよく育まれ、柔軟な発想力や表現力が身につきます。刻一刻と変わる環境にうまく対応する社会性も育ちます。例えば、食べ物のおいしい香りで脳が活性化されることは、子どもの脳の成長発達に大切なことです。また、子ども同士がお互いの汗の匂いを感じてもみ合って遊んで楽しいときを過ごすことによって、状況を敏感に察して行動できる心が育まれます。」

## 【公益社団法人 日本アロマ環境協会(AEAJ)について】

公益社団法人 日本アロマ環境協会は、自然の香りある豊かな環境(アロマ環境)の保全と創造及び、アロマセラピーの健全な普及と発展を目的とした様々な取り組みを推進しています。

1996年に設立された日本アロマセラピー協会を母体として、2005年4月に環境大臣の許可を受けて設立された社団法人 日本アロマ環境協会が、2012年4月に公益社団法人に移行しました。

＜本件に関する報道関係からのお問い合わせ先＞

公益社団法人 日本アロマ環境協会 広報担当

Tel: 03-3548-3401(平日9:00～17:00)